

必要経費の目安

ご旅行代金 295,000 円の他に別途下記の料金がかかります。
※詳細は、 渡航手続き書類にてご案内申し上げます。
◆空港施設使用料 / 国際観光税 / 海外空港税・燃油特別付加運賃 (36,000 円) 上記は 2025 月 6 月現在の金額です。 航空券の発券時点です。レートは変動いたします。 その場合は差額を徴収もしくは返金いたします。
◆渡航手続き諸費用 (パスポートを新規取得、更新の方) : パスポート新規申請代 (5 年用 11,000 円 / 10 年用 16,000 円 / 各自自治体の戸籍謄本・住民票発行手数料や写真代別途要) このご旅行には 2025 年 9 月 28 日以降のパスポート有効期限が必要です。(入国時 45 日以上が望ましい)
◆お一人部屋追加料金 : 45,000 円 (ホテルは基本 2 名一室です)
※お一人参加で相部屋をご希望の場合、 最終的な部屋割り によってはやむを得ずお一人部屋追加料金を頂戴することがございます。 予めご了承くださいませ。
◆任意の海外旅行保険
◆超過手荷物料金 : 規定の重量、 大きさ、 個数を超える分についての手荷物運搬料金
◆個人的費用 : 旅程表に明記されていないものの費用 (食事代、 飲み物代・自由行動時の諸費用等)
◆ご自宅～発着空港までの交通費
◆ESTA (取得する場合)

＜グアム入国に必要なもの＞
2025 年 6 月現在
①パスポート
②出入国書類 (機内配布) または ESTA
③グアム電子税関申告書



旅行企画・実施 観光庁長官登録旅行業第84号 JATA正会員

株式会社 富士国際旅行社

TEL: 045-212-2101 FAX: 045-212-2201
Mail: henshu@fits-tyo.com 担当: 西須・山田

●この旅行に関するお問合せ・お申込みは下記まで
〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7 ヒューリックみなとみらい11F-4
総合旅行業務取扱管理者: 西須 輝理

営業時間: 月～金曜日 / AM10:00～PM6:00 (休業日: 土日・祝日)
ホームページ: <http://www.fits-tyo.com/>

お申込方法

①【紙で仮予約の場合】下記の予約票にご記入いただき、富士国際旅行社宛に郵送またはFAXでお送りください。 予約票が届き次第、旅行社より取引条件説明書面とお申込書を他の必要書類とともにお送りいたします。

②【ウェブで仮予約の場合】下記QRコードにアクセスし、仮予約フォームを送信下さい。

③ 弊社よりお送りするご案内書面に記載の銀行またはゆうちょ銀行に、**申込金50,000円**(旅行代金内金) をご送金ください。(申込書と申込金の両方の到着をもって正式申込)

④ツアー実施確定後、弊社よりご連絡いたします。 ⑤出発2週間前に旅行説明会を行います。

株式会社 富士国際旅行社 宛

参加予約票 グアムの歴史・基地・文化をめぐる 先住民との交流の旅 2025年9月24日(水)発

パスポート ローマ字表記	_____	性別	生年月日	年 月 日生 () 才	ウェブ仮予約はこちらから↓
氏名	_____	男・女	パスポート	有効旅券 (パスポート) 【有・無】 パスポート番号: _____ 有効期限: _____ 年 _____ 月 _____ 日	
住所	(〒 _____)				
連絡先	【tel】 (_____) _____ 【携帯】 _____ 【e-mail】 _____	_____	_____	_____	

ご旅行条件

旅行条件の詳細は「旅行業約款」(募集型企画旅行契約)によります。
この旅行は2025年6月1日現在を基準としています。
■旅行契約の解除
参加者が最少催行人数に達しなかった場合は、旅行を中止することがあります。この場合は出発の23日前迄にお知らせします。
＜取消料＞
お客様都合で旅行を取消す場合は、下記の取消料をお支払いいただきます。
＜解除時期・取消料＞

契約の解除期日	
41日目にあたる日以前の解除	無料
31日目にあたる日以前の解除	旅行代金の10%
30日目にあたる日以降の解除	旅行代金の20%
2日目にあたる日以降の解除	旅行代金の50%
当日の解除	旅行代金の50%
旅行開始後の解除または無連絡不参	旅行代金の100%

ご旅行要項

■旅行代金に含まれるもの
①企画手配料金および手配料金 ②交通費: 旅程に明示した航空運賃、旅程に明示した専用車料金
③宿泊費: 旅程表に明示したいずれかのホテル基本宿泊料および税、サービス料(基本2名一室)
④食事代: 朝食4回/昼食3回/夕食2回
⑤見学施設の入場料 ⑥現地協力者の謝礼・同行費用・交流代
⑦通訳者・講師謝礼・同行費用 ⑧添乗員1名同行費用

■旅行代金に含まれないもの
①旅程表以外に行動される場合の交通費、宿泊料、飲食費等
②渡航手続き諸費用: パスポート申請代 ③超過手荷物料金: 規定の重量、大きさ、個数を超える分についての手荷物運搬料金
④個人的費用: 旅程表に明記されていないものの費用・食事の時の飲み物代・自由行動時の諸費用等
⑤航空会社が課す 成田空港施設使用料・国際観光税・海外空港税・燃油特別付加運賃(36,000 円)2025月6月現在※航空券の発券時点です。レートは変動いたします。 その場合は差額を徴収もしくは返金いたします。 ⑥お一人部屋料金: 45,000 円 ⑦日本国内の交通費、前泊の費用 ⑧海外旅行傷害保険料

戦後 80 年企画
脱植民地化への連帯を育む旅シリーズ

グアムの歴史・基地・文化をめぐる 先住民との交流の旅

旅行期間 2025年9月24日(水)～9月28日(日)5日間

旅行代金 295,000円 (成田発着) ※左記費用の他に航空便費用に付随する海外空港税・航空保険料等・日本空港施設使用料・保安料36,000円がかかります。発券時のレートにより変動いたします。差額は返金・又は集金させていただきます。

定 員 20名様 (最少催行人員8名)

添 乗 員 最少催行人員8名以上の場合は添乗員が1名同行します。ご参加者5名～7名の場合は、添乗員同行なしで実施いたします。

旅の魅力・ポイント

申込締切 第一次締切日: 7月24日
最終締切日: 8月22日

中村みずきさん
企画・同行通訳
脱軍事化、脱植民地化を主なテーマに通訳・翻訳、執筆、ツアー企画などをおこなう。訳書にデニ・ムクウェゲ著「勇気ある女性たち 性暴力サバイバーの回復する力」(大月書店)

●地元の方のご案内で、日本による
植民地支配を含むグアムの歴史を学びます

●日本も加担する軍事施設建設による
環境・文化遺産の破壊について学びます

●先住民チャモロの伝統・文化を
体験します

※写真は全てイメージです

Peace Green Humanity
(株)富士国際旅行社

〒231-0062
神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7
ヒューリックみなとみらい11F-4

9月6日(土)～8日(月)
東村高江を訪れる沖縄ツアー

グアムでの軍事化に反対する市民団体「Prutehi Guåhan」のメンバーが9月に来日予定! 沖縄北部の東村高江で開催されるイベントに参加します!
ご興味ある方はお問合せ下さい♪

旅 程 表			
日次	都 市	交通機関	行程・宿泊地・食事（朝・昼・夕）
① 9/24 (水)	成 田 空 港 発 グ ア ム 着	航空機 専用車	成田空港集合（集合時刻：午前9時00分ごろ予定） 空路 ✈️ グアムへ 着後、専用車でホテルへ ＊チャモロビレッジ・ナイトマーケット 夕食：参加者交流会 グ ア ム 泊 B × L 機 D R
② 9/25 (木)	グ ア ム	専用車	＜テーマ：グアムの歴史を学ぶ＞ ＊ラッテストーン公園 ＊ハガニア歴史地区 ＊グアムミュージアム ＊T. Stell Newman Visitor Center （アジア・太平洋戦争についての映像や資料を展示） ＊アサン展望台 グ ア ム 泊 B H L R D ×
③ 9/26 (金)	グ ア ム 	専用車	＜テーマ：グアムの米軍基地について学ぶ＞ ＊海兵隊基地キャンプ・ブラズ ＊実弾射撃場に隣接する自然保護区リテクザン ＊マネンガン強制収容所跡 グ ア ム 泊 B H L R D ×
④ 9/27 (土)	グ ア ム	専用車	＜テーマ：グアムの文化を体験する＞ ＊Nihi Indigenous Media （先住民の声を発信するメディア制作スタジオ） ＊Sagan Kotturan Chamoru（チャモロ文化センター） 夕食：参加者交流会 グ ア ム 泊 B H L R D R
⑤ 9/28 (日)	グ ア ム 発 成 田 空 港 着	航空機	出発まで自由行動（希望者はオプションツアーご案内） 空路 ✈️ 東京・成田空港へ 成田着後、解散（到着時刻：20時～21時頃予定） B H L X D 機
● ご注意 現地の都合により、訪問順序・日時が入れ替わる場合がございます。 ●利用航空会社：ユナイテッド航空 など ●宿泊予定ホテル：グアムブラザ、ロイヤルオーキッド または同等クラス ●旅程表のマーク：B＝朝食、L＝昼食、D＝夕食、H＝ホテルで、R＝レストランで、X＝自由食、機＝機内食 ※機内食は航空運賃に含まれる航空会社が提供するサービスです。有料あるいはサービスが無くなった場合は各自でお取りいただきます。			

**POINT!**
～**現地での交流団体紹介**～

Prutehi Guåhan (IB Prutehi Litekyan)
グアムでの大規模な軍事化から自然・文化資源の保護を求めて活動する団体。デモ、要請行動、訴訟、情報キャンペーン、コミュニティ構築など、さまざま活動を精力的に展開しています。また、同様に軍事化が進む北マリアナ諸島やパラオの団体、沖縄を含むアジア太平洋の団体やネットワークとも連携しています。

Nihi Indigenous Media
グアム、マリアナ諸島、ミクロネシア全域において先住民の力を構築することを目的とする、グアムに拠点を置くメディア制作スタジオ。チャモロの言葉や文化、子どものためのプログラム、戦争体験者の証言、環境正義や先住民の権利に関わる番組など、さまざまな動画コンテンツを制作しています。
YouTubeチャンネル：「Nihi Indigenous Media」で検索

Guam information

【正式名】グアム(アメリカ合衆国の非編入領土)
【人口】17万1千人(2022年推定)
【言語】公用語は英語とチャモロ語
【時差】日本より1時間進んでいる 【通貨】米ドル
【電圧】110～120ボルト、60Hz
プラグは日本と同じAタイプ
【気候】年間の最高気温は約32℃、最低気温は約21℃の海洋性亜熱帯気候で、1年を通して泳ぐことができる常夏の島。服装は年間を通じて夏服でOK。冷房対策として薄手の長袖が1枚あると便利です。

Guam food

グアムの伝統料理であるチャモロ料理は、スペイン、アメリカ、日本、東南アジアなどの文化から影響を受けています。ココナツ、赤唐辛子、醤油、お酢、レモン汁などの調味料が頻繁に使われます。代表的な料理はレッドライス、ケラグエン（肉や魚介などのマリネ）、フィナデニ（醤油ベースのソース）など。



**Day1** いざグアムへ！

じっくりゆっくりと、グアムの歴史・基地・文化をめぐる旅へ。同じホテルで連泊のため、荷物の移動もありません。

チャモロビレッジ・ナイトマーケット

ハガニアにある「チャモロビレッジ」で毎週水曜日の夜に開催されているマーケット。チャモロ料理の屋台やお土産店が立ち並び、ほか、ローカルバンドの生演奏やダンスを楽しむことができます。観光客だけでなく、地元住民も多く集まる場となっています。

▲チャモロ・ビレッジ ©グアム政府観光局

**Day2** グアムの歴史を学ぶ

約4,000年前にカヌーで太平洋を渡りグアムにやってきたとされるチャモロ人。17世紀以降、スペイン、米国による植民地支配を経たグアムは、1941年12月、日本軍による攻撃を受け、2年7か月にわたり日本に占領されました。その後再び米国に占領され、現在は米国の「非編入領土」とされています。グアム市民には大統領選挙への投票権がなく、権利が大きく制限されており、先住民チャモロの人々は、脱植民地化と自己決定権を求めて活動を続けてきました。島の随所に残る史跡や戦跡、博物館等を地元の方の案内で回りながら、帝国の領土争いに翻弄されたグアムの歴史、日本の加害の歴史を学びます。

**T. Stell Newman Visitor Center**
太平洋戦争記念館

米連邦政府の国立公園局が運営する博物館。グアムにおける太平洋戦争の資料が展示されています。太平洋戦争国立歴史公園のあるアサンは、日米が激しい戦闘を展開した地。アサン展望台からはアメリカ海軍の軍港があるアブラ港やアサンビーチが見渡せます。

**アサン展望台**


▲アサン展望台から見下ろすアブラ港


▲アサン展望台にあるメモリアル

**ハガニア歴史地区**

ハガニアは太平洋の島々で最も古くから西洋化した町であり、今もグアムの首都です。町の中心部にはスペイン統治時代に建てられたカトリックの大聖堂がたたずんでいます。街の随所に旧日本軍の戦跡や、スペイン統治時代の史跡、先史時代の遺跡も点在します。

▲聖母マリア大聖堂 ©グアム政府観光局

**Day3** グアムの米軍基地について学ぶ

島の30%近くが米軍基地とされているグアム島では現在、大規模な基地建設が進んでいます。日本政府も資金提供する軍事化が島の環境や人々にもたらす影響を、地元の方の案内で学びます。

**海兵隊基地キャンプ・ブラズ**

2020年に発足した新たな基地。沖縄から移転する米海兵隊員約5,000人が駐留する予定。基地建設に伴い大規模な森林伐採が行われ、チャモロの古代の村跡や埋葬地が破壊されました。

▲海兵隊基地キャンプ・ブラズ ゲート前

**リテクザン**

自然保護区に指定されているリテクザン（英語ではリティディアン）は、アンダーセン空軍基地・北西部の実弾射撃訓練場に隣接しています。この射撃場の建設費も日本政府が提供しています。リテクザンはチャモロ人が最も早く定住した地域のひとつとされ、貴重な文化遺産が残っているだけでなく、蝶、かたつむり、こうもりなどの固有種・絶滅危惧種を含む動植物が生息しています。

**Day4** グアムの伝統・文化を体験する

長い植民地支配の中で失われてきた自らの文化を実践、継承するため、粘り強く創造的な活動を展開している団体と交流します。

Sagan Kotturan Chamoru (チャモロ文化センター、SKC)

地元の活動家やアーティストがボランティアで立ち上げ運営するスペース。カヌー建造、葉編み、薬草などを使った伝統治療、スリングストーン（投石）など、チャモロの文化に触れることができます。

2023年5月下旬にグアムを襲った大型台風ワーマーにより、グアムの広い範囲で停電と断水が発生、ホテルやレストラン、スーパーが閉店になるなど、住民のライフラインに大きな影響を与えました。「SKC」は、建物の損壊や敷地内の木々がなぎ倒されるなどの被害を受けました。

※今回のツアーでのプログラム内容は、復旧状況により異なりますので、説明会にて詳細をご案内します。